

長 生



平成27年 3 月 号

目 次

会長の言葉	日本長生医学会会長	柴 田 政 宏	
長生学園 第57期生 卒業式			
式 辞	学園長	柴 田 節 子	1
祝 辞	日本長生医学会 副会長	程 野 保 夫	3
送 辞	在校生代表	三 枝 博	4
答 辞	57期 卒業生代表	竹 内 照 見	5
宗 教 編			
法 話	得勝寺	本 莊 一 治	6
医 学 編			
坐骨神経痛の治療体験(3)	神奈川県	西 田 明 生	8
稀有な施術体験	山形県	志 賀 京 子	16
歩行障害のある患者さん	日本長生医学会 旭川支部長	大 村 和 彦	19
随 想 編			
感 謝	57期生 昼間部	友 利 洋 子	20
学生時代の思い出	57期生 夜間部	鈴 木 真由美	22
長生会便り			
本部案内			23
本部報告			23
支部案内			24
支部報告			26
計 報			27

日 本 長 生 医 学 会

会長の言葉

総本山長生寺管長 柴田政宏
日本長生医学会会長

今春も、長生学園第57期生116名が卒業を迎えました。

国家試験受験生の全員の合格を念じつつ、結果待ちをしているところです。又、第60期新入生の募集も順調に推移しております。

昭和24年に真宗長生派が設立され、総本山長生寺において、第1回長生療術講習会が開催されてから68年になります。更に、あん摩マッサージ指圧師法が施行され、昭和31年に長生学園が創立されてから、今年で60周年を迎える事となりました。

「霊肉救済の道を歩む者が50人おれば、長生療術は脈々と受け継がれていくだろう。」と、長生上人は生前に申されていたと聞き及んでおります。今日まで大勢の先達の方々のたゆまぬ御精進と共に、生涯を長生のために捧げられた、三世管長正義先生のお力で、長生療術は長生医学へと発展して参りました。

この68年間の歳月には、西洋医学も東洋医学も著しく進歩発展しております。国民病と言われた肺結核は今や不治の病では無くなりました。高度医療に注目が集まりやすい現代だからこそ、長生上人のお示しになった身体と心の両面を大切に作る長生の道は、さらに光り輝いていくのではないかと思います。

今年も、夢と希望にあふれた卒業生の方々が、長生医学会に入会して参ります。卒業したばかりで、まだまだ経験がございませんので、長生医学会皆様の温かいご指導を頂けますようお願いいたします。

会員の皆様と共に、霊肉救済の教えを後進の人々にお伝えすることで、長生医学会をますます発展させ、健康で平和な社会づくりに貢献していきたいと願っております。

合掌